

商業開発コンサルティング・プロデュース
& 運営管理

パティオ豊川

アクロス豊川

愛知県 豊川市

季節を感じながらショッピングを楽しむ
「新・生活創造拠点」

アクロス豊川は、敷地面積約22,400m²の中に6つの専門店・2つのレストラン・パティオ豊川などをそれぞれ独立した建物配置して、イベント広場や約600台の駐車スペースを設けた郊外型の大型ショッピングセンターです。コンセプトは「サバーバン（田園都市）・ショッパーズガーデン」。緑豊かな郊外に計画的に建設された都市環境。そこで季節の表情を感じながらショッピングやグルメを楽しむ。新しい価値観を持つ生活者のための空間です。

その中で更に表情豊かな専門店が集まって創っているのがパティオ豊川です。おしゃれなオープンモールにはイベントガーデンや噴水、ベンチなどを設置。レストランやブティック、ヘアサロンなど全10店舗。全てのお店がファサードをもち、歩くだけでも楽しいエリアです。ここでは従来のビルインタイプのSC床と異なり、コストを抑えた管理運営方式も注目を集めています。



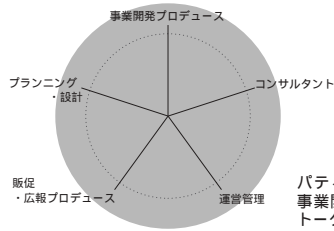
所在地 愛知県豊川市正岡町池田700

規模(アクロス豊川) 敷地面積22,400m² 合計店舗面積8,323m²

(内/パティオ豊川) 敷地面積22,400m²

オープン 1997.4.27

年間売上 560,000 千円(施設全体目標)



パティオ豊川では事業開発から事業開発から自社運営管理まで、トータルな事業参画をしています。

アクロス豊川
パティオ豊川

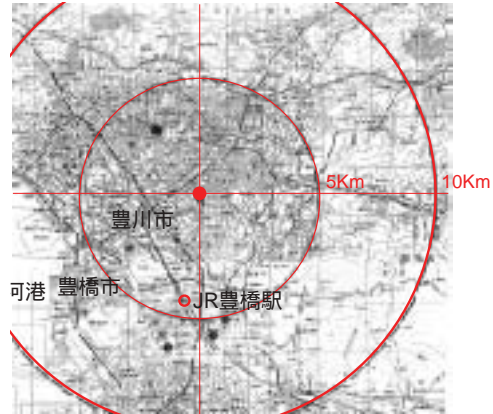
計画概要



コンセプト

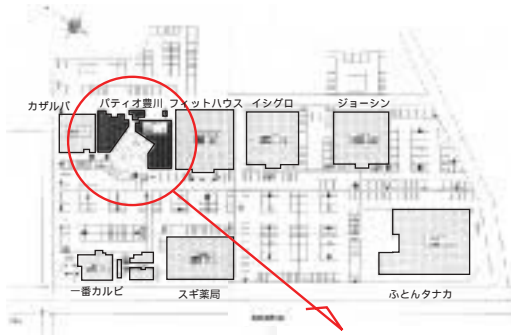
アクロス豊川のターゲット設定

一次商圏は約5Km。第2次商圏は10Km。豊橋市、宝飯4町を合わせて約50万人の商圏をテリトリーとしています。客層として、マイカー利用のヤングファミリー・ヤングカップルをメインに設定しています。



アクロス豊川のMD設定

カジュアル衣料品・飲食・家電パソコン・医薬化粧品・専門店街「パティオ」といったラインナップの複合のスペシャリティーセンターを目指しました。



立地

愛知県東三河の豊橋市と豊川市を結ぶ県道添いにあり、抜群のマイカーアクセスが魅力。

ビレッジタイプのショッピングガーデン

敷地面積約22,400m²に6つの専門店、2つのレストラン、パティオ、キャッシュコーナーをそれぞれ独立した建物として配置。さらにイベント広場、約600台収容の駐車場を共有したショッピングガーデン。



季節を楽しみながらショッピングを楽しむ。郊外型「新」生活創造拠点 サバーバン・ショッパーズ・ガーデン

サバーバン（田園都市）・・・緑と田畑の広がる郊外に計画的に建設された都市環境のイメージ

ショッパーズ（買い物客）・・・お金だけではない豊かさを求め、賢い消費と楽しい買い物を欲求している生活者のイメージ

